

学校だより

朝日丘

氷見市立朝日丘小学校

氷見市朝日丘3番1号 TEL:74-8422 FAX:74-8423

令和8年9月28日

多くの方に見守られて

2学期が始まって1か月が過ぎようとしています。

今月の行事を振り返ってみますと、「オリーブの植樹（4年生）」「市民プールでの学習」「学校運営協議会」「小中合同避難訓練」「エコ・クリーンセンターの見学（4年生）」「宿泊学習（5・6年）」「エネルギーに関する出前授業（4年生）」「秋の交通安全教室」と、毎日のように様々な行事や体験がありました。

これらの学びの場には、本当に多くの方が関わってくださっています。皆様の温かいご指導と見守りのおかげで、子供たちはたくさんの貴重な経験をし、大きく成長することができました。

子供たちを支え、育ててくださっている地域や保護者の皆様に、改めて深く感謝申し上げます。今後とも変わらぬ温かいご支援とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。



＜オリーブの植樹＞



＜宿泊学習（火起こし体験）＞

中秋の名月鑑賞会

9月25日（金）の中秋の名月鑑賞会には、200名近い方が参加して下さいました。昨年度、「月食の観察会」を企画したのですが、残念ながら見ることはできませんでしたので、「リベンジ企画」ともいえるものでした。当日は、少し雲がかかっていましたので、開始時刻を早め、なんとか見る事ができました。映像ではなく、天体望遠鏡で実際に見るということは、とても貴重な経験になったと思います。

＜ホームページ「朝日丘小学校の宝物」より＞



令和8年9月1日 2学期始業式

「目で聞く」

2学期始業式。子どもたちの視線や表情から、話を集中して聞いていることが伝わってきます。目で聞く力がありますね。



令和8年9月1日 ビンゴ大会

「願う力」

ビンゴでは誰もが「この数字が出てほしい」と願うものでしょう。画面を凝視する様子から、その強い思いがひしひしと伝わってきます。



令和8年9月3日 国語科

「意見交換力」

様々な友達と、自由に意見交換を行いました。自分の考えをしっかりと持ち、友達と語り合うことで、考えが広まったり深まったりしますね。



令和8年9月3日 図画工作科

「ダイナミック」

「宇宙から来た種から花が咲いた」という設定で、大きな花を描きました。黒を大胆に使って、ダイナミックに仕上げる事ができました。



令和8年9月4日 国語科

「ちょっと相談」

隣の人と席をくっつけて学習しています。自分で学習を進めながら、さりげなく、ちょっとだけ相談しています。とても良い雰囲気ですね。



令和8年9月4日 理科

「順番に」

顕微鏡を使って観察しています。グループの友達が順番に観察する姿がいいですね。仲のよさを感じます。



令和8年9月7日 体育科

「工夫して動く」

体育科での、しっぽ取り鬼ごっこ。「しっぽを取られないようにするには」「しっぽを取るには」などと、考えながら動いています。



令和8年9月7日 集団下校

「笑顔で下校」

月に1回の集団下校。一日頑張ったことに満足している気持ちが笑顔に表れていますね。明日の登校に繋がる下校だと思います。



令和8年9月8日 エコ・クリーンセンター見学

「ぎっしり記録」

エコ・クリーンセンターに見学に行きました。環境に配慮したごみ処理等について、学んだことを用紙いっぱい記録しています。



令和8年9月8日 外国語科

「挙手の森」

外国語科でALTがクイズを出題してくれました。みんな元気よく挙手していますね。一人ひとりの存在感や力強さを感じます。



令和8年9月10日 宿泊学習（カッター体験）

「息を合わせて」

宿泊学習でカッター体験を行いました。講師の先生の指示をしっかりと聞き、息を合わせてこいでいます。真剣な表情ですね。



令和8年9月10日 宿泊学習（いかだ体験）

「協力すれば」

グループでいかだを作りました。講師の先生が「協力すれば仲良くなれる」とおっしゃいました。その言葉を実感できたことでしょう。



令和8年9月11日 地産前

「自然に鑑賞」

図画工作科の時間に制作したシーサーが並べられています。自然に鑑賞し合うGalleryになっていますね。



令和8年9月11日 図画工作科

「学び合い力」

図画工作科で大きな帽子を作っています。教室のあちこちでやり方を教え合う姿が見られました。学び合い力が育っていますね。



令和8年9月14日 体育科

「いきいき」

学習発表会で踊るダンスの練習をしていました。いきいきとした表情や態度から、子どもたちの弾けるようなエネルギーを感じます。



令和8年9月15日 総合活動

「実物と本」

みんな昆虫が大好きです。昆虫について本で調べている子どももいます。実物と本の両方で学ぶことで実感を得た理解ができますね。